矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略の延長について

本市では、2016 年 1 月に策定した「矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略」 (計画期間 2015 年度~2019 年度) を基に中長期的な人口減少の克服に向けた取り 組み、人口増減に自治体経営が柔軟に対応できるよう各種施策を実施しております。

国においては「まち・ひと・しごと創生基本方針 2019」が 2019 年 6 月 21 日に閣議決定され、2020 年以降、次期 5 か年の総合戦略の策定に取り組むこと及び各地方公共団体においても次期地方版総合戦略の策定を進める必要性が示されました。

一方、本市の市勢の持続的な発展を図るための基本方針である「第2次21世紀矢板市総合計画後期基本計画」の計画期間は2020年度までとなっており、現在、次期総合計画の策定に向けて準備を進めております。

総合計画では、基本構想に定められた「まちづくりの将来像」実現のため具体的な施策の方針や内容、目標を定めておりますが、本市の課題である人口減少、少子高齢化、それに伴う地域活力の低下や住民負担の増加などの共通課題と、総合戦略で定める2つの戦略・4つの基本目標とが密接な関係にあることから、総合計画と総合戦略の計画期間を統一し、一体的な計画として策定することといたします。

このため、現行の総合戦略については、計画期間を 2015 年度から 2020 年度まで の 6 年間とするとともに、別表のとおり「矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略」 の一部を改訂いたします。

令和2年3月26日

矢板市長 齋 藤 淳一郎

頁	改訂前	改訂後	
表紙	$2015 \sim 2019$	2015 ~ <u>2020</u>	
	1 総合戦略の目的と位置づけ	1 総合戦略の目的と位置づけ	
	(1) 総合戦略の目的	(1) 総合戦略の目的	
	(略)	(略)	
	(2) 計画期間	(2) 計画期間	
	基本目標や基本的方向、具体的施策を定めた、矢板市総合戦略	基本目標や基本的方向、具体的施策を定めた、矢板市総合戦略	
	の計画期間は、平成27年度から平成31年度までの5年間と	の計画期間は、平成27年度から <u>令和2年度までの6年間</u> とし	
	します。	ます。	
	具体的施策に基づく個別の具体的事業については、効果検証	具体的施策に基づく個別の具体的事業については、効果検証	
	を踏まえて、年度ごと実施計画に基づき基本目標の実現を目指	を踏まえて、年度ごと実施計画に基づき基本目標の実現を目指	
	します。	します。	
	【総合戦略】	【総合戦略】	
	平成 27 年度~平成 31 年度	平成 27 年度~ 令和 2 年度	
	【実施計画】	【実施計画】	
	平成 27 年度 平成 29 平成 30 年度 年度 年度	平成 平成 平成 平成 30 年 29 年 30 年 2年 度	
8	(1) 基本目標 1	(1) 基本目標 1	
	① 基本目標	① 基本目標	

(略)

■数値目標(平成31年度)

指標	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)
市内民間従業者数(人)	12,168(H24)	12,168
市内民間事業所数(事業所)	1,235(H24)	1,235

(略)

■数値目標(令和2年度)

指標	現状値(H26)	数值目標(<u>R2</u>)
市内民間従業者数(人)	12,168(H24)	12,168
市内民間事業所数(事業所)	1,235(H24)	1,235

9 ② 基本的方向

(ア)市外から企業を呼び込む(企業を増やす) (略)

■重要業績評価指標(平成31年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)
誘致企業数(累計)(社)	38	43

(イ) 企業への支援(産業を強くする) (略)

■重要業績評価指標(平成31年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)
創業塾受講者の創業数	0	45
(累計)(件)	9	45
後継者育成研修受講者数	7	12
(累計)(人)	1	12

(ウ) 企業間産業間の連携

② 基本的方向

(ア)市外から企業を呼び込む(企業を増やす) (略)

■重要業績評価指標(令和2年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数值目標(<u>R2</u>)
誘致企業数(累計)(社)	38	43

(イ)企業への支援(産業を強くする)(略)

■重要業績評価指標(<mark>令和2年度</mark>)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>R2</u>)
創業塾受講者の創業数	0	45
(累計)(件)	9	45
後継者育成研修受講者数	7	10
(累計)(人)	1	<u>13</u>

(ウ) 企業間産業間の連携

	(略)			(略)		
	■重要業績評価指標(<u>平成31年度</u>)			■重要業績評価指標(<u>令和2年度</u>)		
	重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)	重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>R2</u>)
	矢板ブランド件数 (累計) (件)	47	100	矢板ブランド件数 (累計) (件)	47	100
	やいたブランド開発補助 件数(件)	3	8	やいたブランド開発補助 件数(件)	3	8
	集落営農組織の法人化数 件数 (累計) (件)	2	4	集落営農組織の法人化数 件数 (累計) (件)	2	4
	農地利用集積率(%)	53	75	農地利用集積率(%)	53	75
10	(2) 基本目標 2			(1)基本目標2		
	① 基本目標			① 基本目標		
	(略)			(略)		
	■数値目標(平成31年度)			■数値目標(<u>令和2年度</u>)		
	指標	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)	指標	現状値(H26)	数值目標(<u>R2</u>)
	交流人口数(人)	1,458,772	2,000,000	交流人口数(人)	1,458,772	2,000,000
	純移動数(人)	-309(H25)	±0	純移動数(人)	-309(H25)	± 0
11	② 基本的方向			② 基本的方向		
	(ア) 交流人口を増やす			(ア) 交流人口を増やす		
	(略)			(略)		

■重要業績評価指標(平成31年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)	
道の駅やいた関連施設利	074 000	1 200 000	
用者数(人)	974,000	1,200,000	
観光ホームページアクセ		240,000	
ス回数(回)	_	240,000	
スポーツ交流人口(人)	_	200,000	

(イ) 定住人口を増やす

(略)

■重要業績評価指標(平成31年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)
定住補助金申請件数(累	279 (H23~)	730
計) (件)		

(ウ) 戻り人口を増やす

(略)

■重要業績評価指標(平成31年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)
新卒者就職支援による市		40
内企業就職者数(人)	_	40
(再掲) 誘致企業数(累	20	42
計)	38	43

(エ) 流出人口を抑える

■重要業績評価指標(<mark>令和2年度</mark>)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>R2</u>)	
道の駅やいた関連施設利	974,000	1 200 000	
用者数(人)	974,000	1,200,000	
観光ホームページアクセ	_	240,000	
ス回数(回)	_	240,000	
スポーツ交流人口(人)	_	205,000	

(イ) 定住人口を増やす

(略)

■重要業績評価指標(令和2年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数值目標(<u>R2</u>)
定住補助金申請件数(累	279 (H23~)	820
計) (件)	, ,	

(ウ) 戻り人口を増やす

(略)

■重要業績評価指標(<mark>令和2年度</mark>)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>R2</u>)
新卒者就職支援による市		40
内企業就職者数(人)	_	40
(再掲) 誘致企業数(累	38	42
計)	38	43

(エ) 流出人口を抑える

	(略)			(略)			
	■重要業績評価指標(平成31年度)		■重要業績評価指標(<mark>令和2年度</mark>)				
	重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)	重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標	(<u>R2</u>)
	士二八十大平 (1)	1,295(過去 10	1 000	±-11-4.44- (1)	1,295(過去 10		1 000
	転出者数(人)	年平均)	1,200	転出者数(人) 	年平均)		1,200
16	(3) 基本目標 3			(1) 基本目標 3			
	① 基本目標			① 基本目標			
	(略)			(略)			
	■数値目標(平成31年度)			■数値目標(<u>令和2年度</u>)			
	指標	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)	指標	現状値(H26)	数値目標	(<u>R2</u>)
	合計特殊出生率	1.39 (H24)	1.55	合計特殊出生率	1.39 (H24)		1.55
	0-4歳人口(人)	1,160	1,250	0-4歳人口(人)	1,160		1,250
17	② 基本的方向			② 基本的方向			
	(ア) 若い世代への支援(約	結婚、出産、子育て))	(ア) 若い世代への支援(結婚、出産、子育て)			
	(略)			(略)			
	■重要業績評価指標(平成:	3 1 年度)		■重要業績評価指標(<mark>令和</mark>	2年度)		
	重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)	重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標	(<u>R2</u>)
	婚姻数(人)	397	440	婚姻数(人)	397		440
	出生数に占める第三子以	19.1	21.0	出生数に占める第三子以	19.1		28.8
	降の割合 (%)	17.1	21.0	降の割合 (%)	19.1		20.0

男女共同参画「みんなの	200	200
つどい」参加者数(人)	200	300

(イ)教育支援

(略)

■重要業績評価指標(平成31年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)
ふるさと学習講座受講者	1.6	100
数(人)	46	100
地域等の外部人材を活用	345	400
した授業、講座数(回)	343	400
児童生徒におけるふるさ		100.0
とへの愛着度(%)	_	100.0

(ウ) 高齢世代への支援(高齢者満足度の向上)(略)

■重要業績評価指標(平成31年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)
高齢者サロン数(箇所・地	0	15
区)	9	<u>15</u>
はつらつ館利用者数(人)	6,006	6,400

男女共同参画「みんなの	200	100
つどい」参加者数(人)	200	100

(イ)教育支援

(略)

■重要業績評価指標(令和2年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数值目標(<u>R2</u>)
ふるさと学習講座受講者	46	0
数(人)		
地域等の外部人材を活用	345	370
した授業、講座数(回)	343	<u>370</u>
児童生徒におけるふるさ		
とへの愛着度(%)	_	<u> </u>

※児童生徒におけるふるさとへの愛着度の目標については、R1 年度において 90.0

(ウ) 高齢世代への支援(高齢者満足度の向上)(略)

■重要業績評価指標(<mark>令和2年度</mark>)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>R2</u>)
高齢者サロン数(箇所・地 区)	9	<u>27</u>
はつらつ館利用者数 (人)	6,006	<u>6,500</u>

- 20 (4) 基本目標 4
 - ① 基本目標

(略)

■数値目標(平成31年度)

指標	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)
行政区加入率(%)	76.1	80.0
住み良さに対する満足度 (%)	58.0	70.0

- (4) 基本目標 4
- 基本目標
 (略)

■数値目標(令和2年度)

指標	現状値(H26)	数値目標(<u>R2</u>)
行政区加入率(%)	76.1	80.0
住み良さに対する満足度(%)	58.0	_

※住み良さに対する満足度の目標については、R1 年度において 70.0

- ② 基本的方向
- (ア) 安全・安心な生活環境をつくる (略)
- ■重要業績評価指標(平成31年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)
自主防災組織の設立数 (人)	37 / 68	50 / 68

- (イ)住民参加によるまちづくり(住民自治、市民力) (略)
- ■重要業績評価指標(平成31年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)
地域コミュニティ推進事	17 / 68	23 / 68

- ② 基本的方向
- (ア)安全・安心な生活環境をつくる (略)
- ■重要業績評価指標(令和2年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数值目標(<u>R2</u>)
自主防災組織の設立数 (人)	37 / 68	50 / 65

- (イ)住民参加によるまちづくり(住民自治、市民力) (略)
- ■重要業績評価指標(令和2年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>R2</u>)	
地域コミュニティ推進事	17 / 68	27 / 65	

業取組数(累計)(行政区)		
いきいき市民力活動助成	F	10
申請数(件)	5	10

(ウ) 魅力ある拠点をつくる

(略)

■重要業績評価指標(平成31年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数値目標(<u>H31</u>)	
JR矢板・片岡駅乗降者	2,638,950	2,700,000	
数(人)	2,036,930		
市営バス乗降者数(人)	21,732	24,000	
小さな拠点等の取り組み		1	
数 (地区)	_		

業取組数(累計)(行政区)		
いきいき市民力活動助成	F	10
申請数(件)	5	10

(ウ) 魅力ある拠点をつくる

(略)

■重要業績評価指標(令和2年度)

重要業績評価指標(KPI)	現状値(H26)	数值目標(<u>R2</u>)
JR矢板・片岡駅乗降者	2,638,950	2,638,950 2,700,000
数(人)		2,700,000
市営バス乗降者数(人)	21,732	25,000
小さな拠点等の取り組み		1
数(地区)	_	

24 第3章 効果検証の仕組みづくり

矢板市総合戦略で示した基本目標を実現するため、実施した施策・ 事業の効果を検証し、必要に応じて具体的施策の改訂や実施事業の 見直しといったプロセスを実行していきます。

総合戦略の効果検証に際しては、その妥当性・客観性を担保するため、総合戦略の策定プロセスで設置した戦略本部等を発展的に活用して、計画策定から施策・事業の実施までの<u>5年間</u>のプロセスで各組織が継続的に係わりをもって推進していきます。

(以下略)

第3章 効果検証の仕組みづくり

矢板市総合戦略で示した基本目標を実現するため、実施した施策・ 事業の効果を検証し、必要に応じて具体的施策の改訂や実施事業の 見直しといったプロセスを実行していきます。

総合戦略の効果検証に際しては、その妥当性・客観性を担保するため、総合戦略の策定プロセスで設置した戦略本部等を発展的に活用して、計画策定から施策・事業の実施までの<u>6年間</u>のプロセスで各組織が継続的に係わりをもって推進していきます。

(以下略)